

No	2
機器名	表面粗さ・輪郭形状測定機 東京精密製 サーフコム1900-SD3
取得	平成25年12月10日
使用料	200円/時間 1,600円/日
概要	金属加工面の表面性状、輪郭形状を測定する。
特徴	この機器は検出器の送り出し駆動部に世界で初めてリニアモータを採用、非接触構造により振動が少なく、高速移動、高倍率、高精度に測定が可能
用途	金型、金属部品、治工具部品など
主な仕様	粗さ測定仕様 1. 測定範囲 (X軸：200mm、Z軸：±500μm) 真直度 0.05+1.0L/1000 (L=測定長さ) ・測定分解能0.1μm ※X軸駆動：差動インダクタンス (測定速度0.1～2mm/s) 2. 測定パラメータ ISO、JIS、DIN、ASME 輪郭形状測定仕様 1. 測定範囲 (X軸：200mm、Z軸：±25mm) 真直度 0.1μm/100mm ・測定分解能0.1μm ※X軸駆動：リニアスケール (測定速度0.03～20mm/s) 最大積載重量 31kg
利用業種	機械加工部品製造業、板金部品製造業、成型部品製造業など。
【主に測定されるもの】 シャフト類、軸受類、ハブ類、ブッシュ類、その他	
【テクノコーディネータから一言】 この機器は、送り出し駆動部にリニアモータを採用しているのが特徴です。より高精度測定が可能ですので、是非、多数の企業の皆様にご利用いただきたいです。 また、測定機操作、測定の仕方、評価の仕方等について無料講習会も行っておりますので、お気軽にご相談ください。	
測定機器写真	測定の様子
	